

事前評価個表

整理番号	12
------	----

地域（地区）名	富士	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	静岡県	対象市町村	富士市ほか8市町
事業実施期間	H28 ～ H32（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	本地区は、静岡県の東部に位置し、西部は、静岡地区、東部は箱根外輪山を境に神奈川県、北部は富士山を境に山梨県に接し、南部は駿河湾及び伊豆地区に面する富士市ほか8市町からなっている。 本地区の森林面積は79千ha（森林率57%）、対象民有林は56千ha（森林全体の70%）、うち人工林は40千ha（人工林率72%）となっており、戦後の富士山麓及び箱根山麓造林事業によって造成されたヒノキを主体とする人工林地帯である。人工林の齢級別内訳は、Ⅺ齢級をピークとし、Ⅻ齢級以上が全体の44%を占めている。 近年、利用間伐等の推進により森林の整備は進んできてはいるが、依然として、成長した森林資源に見合った利活用が進まず、整備の行き届かない森林も見受けられる。 このため、更なる施業の集約化を推進し、本事業により森林作業道の開設と一体的に間伐等の施業を実施することで、低コスト化を図りながら適正な森林整備を行い、森林の持つ水源涵養、土砂流出・崩壊防止及び生活環境の保全等の機能を確保するとともに、成熟した資源の循環利用を図る。
事業内容・事業費	森林整備：2,730ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐等 総事業費：2,091,780千円
費用対効果分析結果	B/C = 3.13 (総便益(B) = 6,828,844千円、総費用(C) = 2,181,683千円)
評価結果	必要性：森林の公益的機能の確保に必要である。 効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 有効性：地域森林計画に即した事業内容で有り、地区の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分に発揮させる有効な事業だと認められる。

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

都道府県名: 静岡県

地域(地区)名: 富士^{ふじ}

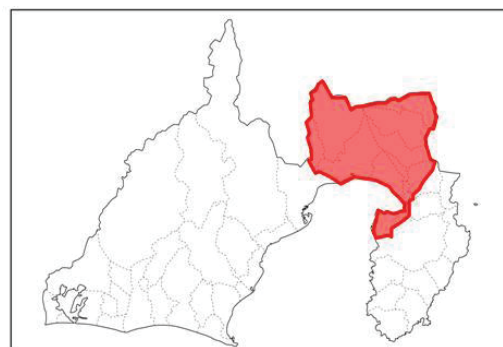
(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,650,025	
	流域貯水便益	625,878	
	水質浄化便益	1,441,128	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,886,527	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	1,225,286	
総 便 益 (B)		6,828,844	
総 費 用 (C)		2,181,683	
費用便益比	$B \div C = \frac{6,828,844}{2,181,683} = 3.13$		

森林環境保全整備事業 富士地域（静岡県）



凡例	
計画区界	—
事業区域	—
森林整備	—



事前評価個表

整理番号	13
------	----

地域（地区）名	おわりにし み かわ 尾張西三河	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	愛知県	対象市町村	せ と し 瀬戸市ほか2市
事業実施期間	H28 ～ H32（5年間）	事業実施主体	県、市、森林組合等

事業の概要・目的	本地区は、愛知県の西三河の山間地域に位置している。 本地区の総面積344千haのうち、森林面積は110千ha（森林率32%）、対象民有林は106千ha（森林全体の96%）、うち人工林は55千ha（人工林率52%）となっている。 本地区の人工林は、間伐の対象となるⅢ～Ⅴ齢級の森林が35千haと民有林人工林の64%を占めているが、木材価格の低迷等により森林所有者の経営意欲が低下しており、適正な森林管理がなされていない森林が増加している。 このため、尾張西三河森林計画で定める方針を基に、本事業において森林組合、市町村等を中心に間伐等の森林整備や林業専用道等の路網整備と合わせて、搬出間伐を推進し、森林整備の低コスト化を進め、森林の多面的機能の発揮を図りながら、森林所有者の経営意欲の増加を図り、適切な森林整備を実施する。 また農耕地の多くが森林に近接していることから、農林業の振興、農林道の整備において関係部局等との連携を図りながら、森林の適切な管理に努める。
事業内容・事業費	森林整備：2,375ha 人工造林、樹下植栽、下刈り、枝打ち、除伐、間伐、更新伐等 総事業費：3,487,712千円
費用対効果分析結果	B/C = 5.25 （総便益(B) = 38,290,893千円、総費用(C) = 7,299,734千円）
評価結果	必要性：保育対象林分の賦存状況、森林整備の緊急性等から見て必要性が高い。 効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 有効性：健全な森林づくり等によって水源涵養、国土保全等の機能の確保はもとより、将来の優良材の安定的生産にとって有効である。

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

都道府県名: 愛知県

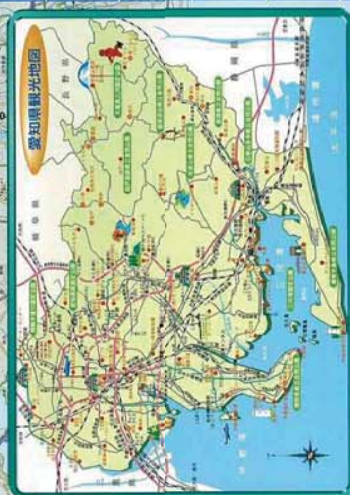
地域(地区)名: 尾張西三河

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	18,230,599	
	流域貯水便益	3,342,702	
	水質浄化便益	7,543,555	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	9,174,037	
総 便 益 (B)		38,290,893	
総 費 用 (C)		7,299,734	
費用便益比	$B \div C = \frac{38,290,893}{7,299,734} = 5.25$		

愛知県地図

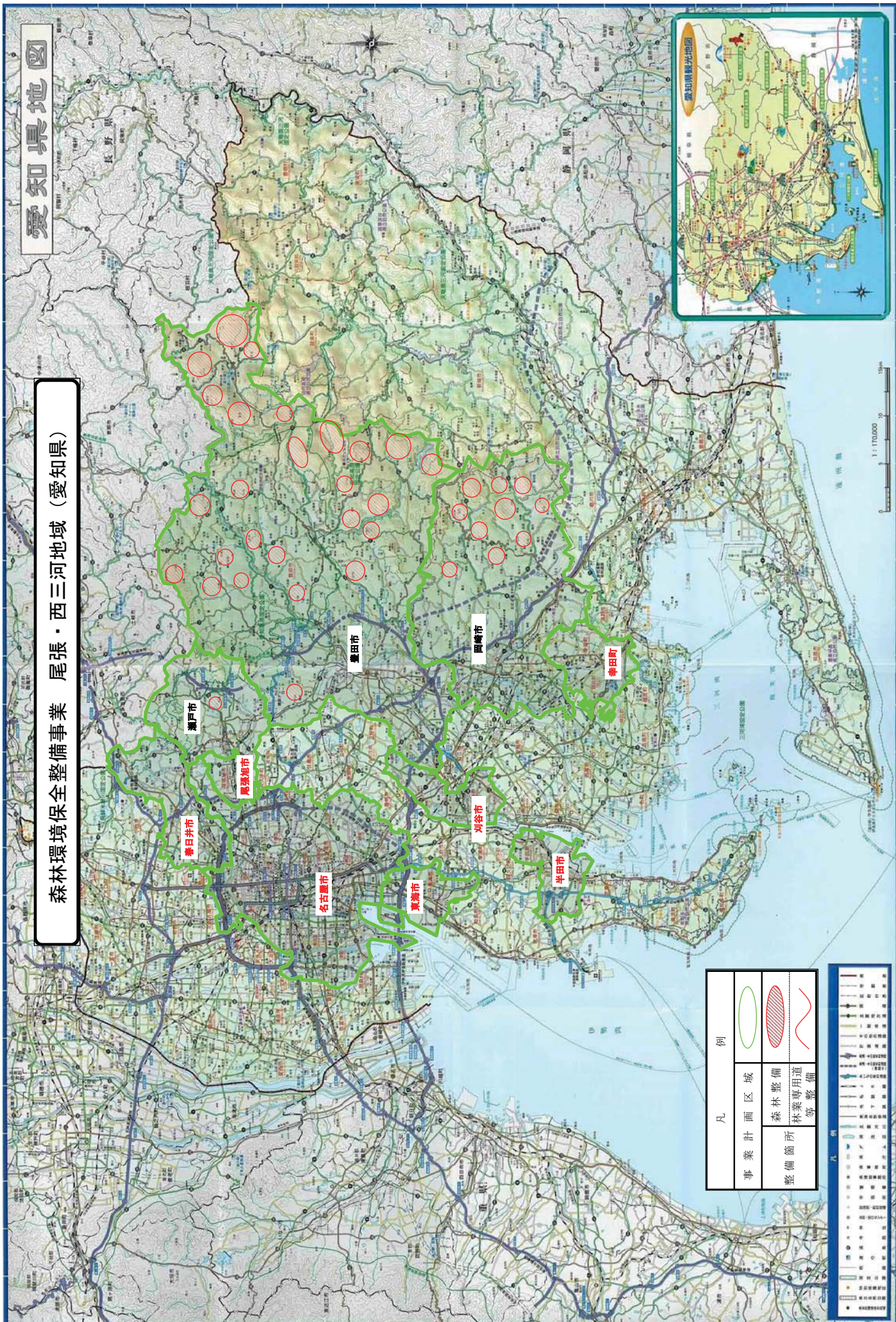
森林環境保全整備事業 尾張・西三河地域（愛知県）



1 : 100,000

凡 例	
事業計画区域	
整備箇所	
森林整備 林業専用道 等整備	

	国道路
	河川
	市町村界
	主要道路
	森林整備事業区域
	整備箇所
	林業専用道等整備
	河川
	市町村界
	主要道路
	森林整備事業区域
	整備箇所
	林業専用道等整備



事前評価個表

整理番号	14
------	----

地域（地区）名	ゆらがわ 由良川	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	京都府	対象市町村	ふくちやまし 福知山市ほか7市町
事業実施期間	H28 ～ H32（5年間）	事業実施主体	京都府、市町、森林組合等

事業の概要・目的	本地区は、京都府の北部に位置している。 本地区の森林面積は185千ha、対象民有林は180千ha（森林全体の97%）、うち人工林は67千ha（人工林率37%）となっており、X齢級以上の森林が66%を占め、森林資源もますます充実している状況となっている。 また、これまで、荒廃した森林の整備を進め、森林の公益的機能の向上を図るとともに、充実した森林資源の有効活用を図るため利用間伐を推進してきたが、台風等による集中的な豪雨がここ数年連続しており、平成26年8月の豪雨でも多数山地災害が発生するなど、地域住民の森林の公益的機能の向上に対する期待は一層高まっている。 本計画では、これら地域の現状を踏まえ、引き続き、森林の公益的機能の持続的な発揮に向けて、間伐等の森林整備を積極的に実施することとし、持続的な森林経営の確立を図る観点から森林経営計画等に基づく計画的な森林整備と間伐材等の利用を推進する。 具体的には、森林経営計画等に基づき、本事業による幼齢林の適時適切な保育施策を進めるとともに、集約化や森林作業道の整備等、間伐等をより効率的・効果的に行うために必要な基盤整備を積極的に進めることにより、本事業実施期間において、約6.4千haの間伐等を実施する。 また、平成26年2月に全線開通した広域基幹林道等、既設林道等も有効に活用し、本地区内に存する市場や木材加工施設等と情報を共有しながら、森林整備により発生した間伐材等の安定供給を図り、資源の循環利用と地域林業の成長産業化を目指す。
事業内容・事業費	森林整備：7,820ha 人工造林、樹下植栽、下刈り、雪起こし、枝打ち、除伐、間伐、更新伐等 総事業費：3,590,100千円
費用対効果分析結果	B/C = 4.70 (総便益(B) = 16,765,998千円、総費用(C) = 3,563,978千円)
評価結果	必要性：本地区における森林施業の遅れは、近年の豪雨により頻発する山地災害や齢級構成の現状からも顕著であり、間伐等を中心とした森林整備の計画は森林の公益的機能を発揮させる上で必要である。 効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 有効性：既設の路網等も有効に活用しながら、間伐等により発生する間伐材を積極的に利用することとしており、地域資源の循環利用と地域林業の活性化に向け有効な計画である。

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

都道府県名: 京都府

地域(地区)名: 由良川^{ゆらがわ}

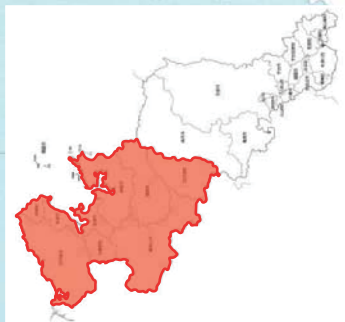
(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	3,994,659	
	流域貯水便益	1,332,161	
	水質浄化便益	3,421,577	
山地保全便益	土砂流出防止便益	4,640,682	
	土砂崩壊防止便益	7,324	
環境保全便益	炭素固定便益	784,616	
木材生産便益	生産確保・促進便益	2,584,979	
総 便 益 (B)		16,765,998	
総 費 用 (C)		3,563,978	
費用便益比	$B \div C = \frac{16,765,998}{3,563,978} = 4.70$		

森林環境保全整備事業 由良川地域（京都府）

森林環境保全整備事業

由良川地域（京都府）



凡	例
計画区界	—
事業区域	—
森林整備区域	—
市町村役場	○
木材市場	△

